ELECOM

Bluetooth® Dock Keyboard
TK-FBP067I シリーズ
ユーザーズマニュアル

このたびは、エレコム Bluetooth® Dock Keyboard "TK-FBP067I" シリーズをお買い上げいただき誠にありがとうございます。
"TK-FBP067I" シリーズは、Bluetooth® 無線技術に対応したワイヤレス日本語キーボードです。
このマニュアルでは "TK-FBP067I" シリーズの操作方法と安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前に、必ずお読みください。また、このマニュアルを読み終わったあとは、大切に保管しておいてください。
※このマニュアルでは一部の表記を除いて "TK-FBP067I" シリーズを「本製品」と表記しています。

■絵表示の意味

⚠ 警告	この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などによる死亡や大けがなど人身事故の原因になります。
⚠ 注意	この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり、他の機器に損害を与えたりすることがあります。

「してはいけない」ことを示します。
「しなければならないこと」を示します。
「注意していただきたいこと」を記載しています。
「お願いしたいこと」や「参考にしていただきたいこと」を記載しています。
「知っていると便利なこと」を記載しています。

安全にお使いいただくために

けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している注意事項を必ずお読みください。

⚠ 警告

- 本製品に水や金属片などの異物が入ったときは、すぐに使用を中止し、キーボードから電池を取り出してください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 本製品が発熱している、煙がでている、異臭がしているなどの異常があるときは、すぐに使用を中止し、接続機器を終了させ、火傷しないように発熱していないことを十分確認したあとで、キーボードから電池を取り出してください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 本製品を落としたり、ぶつけたりしないでください。
  万一、本製品が破損した場合は、すぐに使用を中止し、本製品の電源を OFF にして、電池を取り出してください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。
  破損したまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 本製品の分解や改造、修理などをしないでください。火災や感電、故障の原因になります。
  故障時の保証の対象外となります。
- 本製品を火中に投入しないでください。
  破裂により火災やけがの原因になります。

⚠ 注意

本製品を次のようなところには置かないでください。
- 日のあたる自動車内、直射日光のあたるところ
- 暖房器具の周辺など高温になるところ
- 多湿なところ、結露をおこすところ
- 平坦でないところ、振動が発生するところ
- マグネットの近くなどの磁場が発生するところ
- ほこりの多いところ

⚠ 注意

- 本製品は防水構造ではありません。水などの液体がかからないところで使用または保存してください。
  雨、水しぶき、ジュース、コーヒー、蒸気、汗なども故障の原因となります。
- 電池を火中に投下しないでください。
  破裂等により火災やケガの原因となります。

- 本製品の誤動作によって、重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。
- 電池を廃棄する際は、お住まいの条例等にしたがって廃棄してください。
- 本製品を廃棄するときは、お住まいの地域の条例および法令に従って処分してください。

■電池について

⚠ 注意

- 本製品には単 3 形アルカリ乾電池、単 3 形マンガン乾電池、または単 3 形ニッケル水素 2 次電池を使用してください。
- 本製品を長期間使用しないときは、電池を取り出しておいてください。液漏れや故障の原因になります。

■お手入れのしかた

本製品が汚れたときは、乾いたやわらかい布でふいてください。

シンナー、ベンジン、アルコールなど揮発性の液体を使用すると、変質や変色を起こす恐れがあります。

ワイヤレス(無線)についての注意事項

本製品は 2.4GHz 帯全域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。電波方式には GFSK 方式を採用し、与干渉距離は 10m です。
2.4GHz 帯は、医療機器や、IEEE802.11b/11g/11n 規格の無線 LAN 機器などでも使用されています。
- 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局※」が運用されていないか確認してください。
- 万一、本製品と「他の無線局※」との間に電波干渉が発生した場合は、使用場所を変更するか、または本製品の使用を停止してください。

※「他の無線局」とは、本製品と同じ 2.4GHz 帯を使用する産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の生産ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局を示します。

⚠ 警告

- 誤動作により重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。まれに外部から同じ周波数の電波や携帯電話の電波の影響を受け、誤動作する、動作が低下する、または動作しなくなることがあります。
- 病院など、電波使用が禁止されている場所では本製品を使用しないでください。本製品の電波で電子機器や医療機器(例えばペースメーカー)などに影響を及ぼす恐れがあります。
- 航空機の安全運航に支障をきたすおそれがあるため、無線式キーボードを航空機内で使用することは、航空法で禁止されています。ご搭乗前に本製品の電源を切り、ご搭乗後は常にご使用にならないようお願いいたします。

※本製品の故障等により事故や社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねますので、ご了承ください。

パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには次のものが入っています。作業を始める前に、すべてが揃っているかを確認してください。なお、梱包には万全を期しておりますが、万一不足品、破損品などがありましたら、すぐにお買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。

- キーボード本体.....1 個
- タブレットアジャスター.....2 個
- 動作確認用単 3 形アルカリ乾電池.....1 本
- 給電用 USB ケーブル.....1 本
- ユーザーズマニュアル(このマニュアルです).....1 部

本製品を使用するまでの流れ

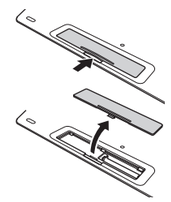
本製品をはじめて使用するときは、次の順序で本製品と iPad/iPad mini/iPhone を操作・設定します。

1 電池を入れる / 交換する
↓
2 電源を入れる
↓
3 ペアリングする (裏面を参照してください。)
↓
4 文字を入力する

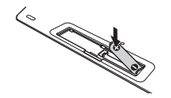
1 電池を入れる / 交換する

本製品を使用するときは、単 3 形電池 1 本をキーボード本体に入れます。

1 本体裏側の電池カバーを取りはずします。
矢印の方向に少し強く押し込むとはずしやすくなります。

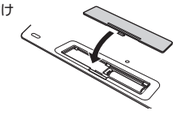


2 電池を入れます。



電池のプラス⊕とマイナス⊖の向きを正しく入れてください。

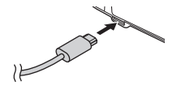
3 電池カバーを元通りに取り付けます。



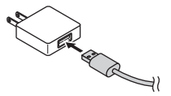
■USB 給電で使用する場合

乾電池を使用せずに、USB 給電でも使用できます。

1 本体左側面の micro USB ポートに付属の給電ケーブルを差し込みます。

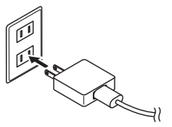


2 給電ケーブルの USB[A] コネクターを市販の USB 給電アダプターの USB ポートに接続します。



弊社製推奨 USB 給電アダプター
MPA-ACUA0018 シリーズ
MPS-X10ACU シリーズ
MPA-ACU01S シリーズ

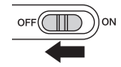
3 USB 給電アダプターを AC コンセントに差し込みます。



2 電源を入れる

■スタンドに端末をセットして使用する場合

メイン電源スイッチは OFF の位置で使用します。



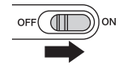
スタンドに端末をセットします。

LED ランプが、約 3 秒青色に点灯します。
※電池で使用しているときに、電池残量が少ないときは、赤色に点滅します。

本製品を使用しないときは、キーボード本体の電源を切ることで電池を節約できます。
端末をスタンドから取りはずすと、電源が OFF になります。

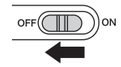
■スタンドに端末をセットせずに使用する場合

メイン電源スイッチを ON の位置にスライドさせます。



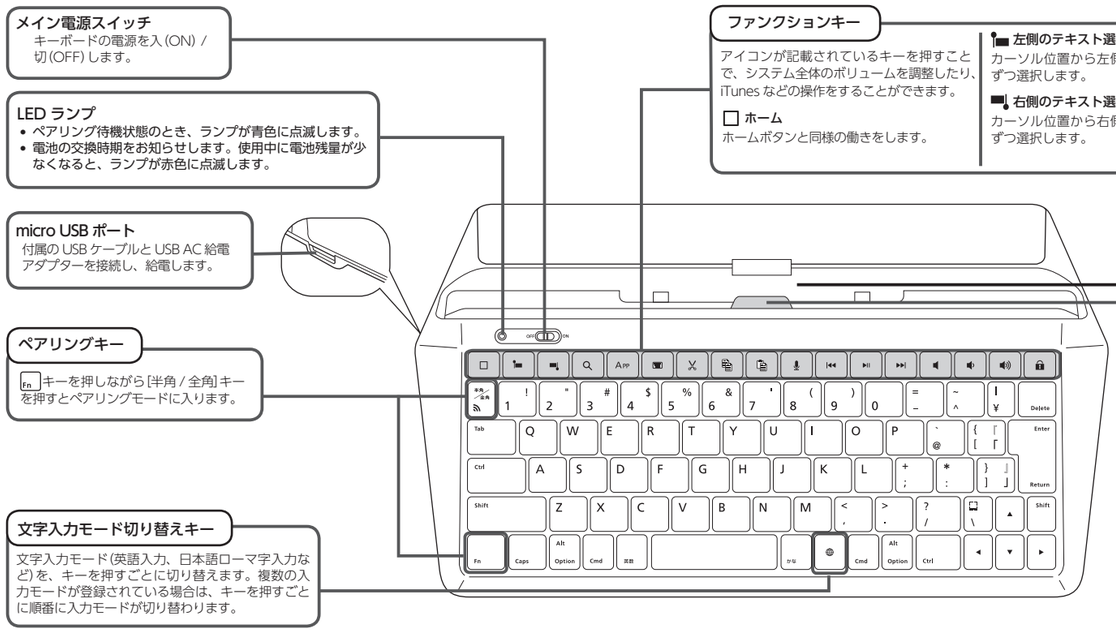
LED ランプが、約 3 秒青色に点灯します。
※電池で使用しているときに、電池残量が少ないときは、赤色に点滅します。

本製品を使用しないときは、キーボード本体の電源を切ることで電池を節約できます。
メイン電源スイッチを OFF の位置にスライドさせてください。



省電力モードについて
本製品は約 10 分キー入力を行わないと、自動的に省電力モードに切り替わります。
いずれかのキーを入力すると、通常モードに復帰します。
その後文字を入力してください。

各部の名称とはたらき



メイン電源スイッチ
キーボードの電源を入(ON) / 切(OFF) します。

LED ランプ
- ペアリング待機状態のとき、ランプが青色に点滅します。
- 電池の交換時期をお知らせします。使用中に電池残量が少なくなると、ランプが赤色に点滅します。

micro USB ポート
付属の USB ケーブルと USB AC 給電アダプターを接続し、給電します。

ペアリングキー
fn キーを押しながら[半角 / 全角]キーを押すとペアリングモードに入ります。

文字入力モード切り替えキー
文字入力モード(英語入力、日本語ローマ字入力など)を、キーを押すごとに切り替えます。複数の入力モードが登録されている場合は、キーを押すごとに順番に入力モードが切り替わります。

ファンクションキー
アイコンが記載されているキーを押すことで、システム全体のボリュームを調整したり、iTunes などの操作をすることができます。

□ ホーム
ホームボタンと同様の働きをします。

左側のテキスト選択
カーソル位置から左側のテキストを 1 文字ずつ選択します。

右側のテキスト選択
カーソル位置から右側のテキストを 1 文字ずつ選択します。

検索
[検索]画面を表示し、画像やファイルを検索できます。

APP 最近使った App の表示
最近使った App を表示します。ホームボタンのダブルクリックと同様の機能です。(iOS7.0 以降で使用できます。)

ソフトウェアキーボード
ソフトウェアキーボードの表示 / 非表示を切り替えます。

カット
選択したテキストをカットします。

コピー
選択したテキストをコピーします。

ペースト
選択したテキストをペーストします。

Siri 起動
Siri を起動します。

前のトラックへ
音楽などを再生中、前の曲へ移動します。*

再生 / 一時停止
音楽などのメディアを再生します。
再生中に押すと一時停止します。*

次のトラックへ
音楽などを再生中、次の曲へ移動します。*

ミュート
システム全体の音声出力を止めます。
もう一度押すと、ミュートを解除します。

ボリューム ⊖
システム全体のボリュームを下げます。

ボリューム ⊕
システム全体のボリュームを上げます。

画面ロック
画面ロックします。ロック中に何かキーを押すと、画面ロックを解除します。
※ iTunes などのメディアプレーヤーがアクティブなとき

スタンド部

電源スイッチ
- スタンドに端末をセットするとキーボードの電源を入(ON) します。スタンドから取りはずすと電源が OFF になります。
  (メイン電源スイッチが OFF の場合)
- ペアリング済みの端末がない場合は、自動的にペアリングモードに入り、LED ランプが青色に点滅します。

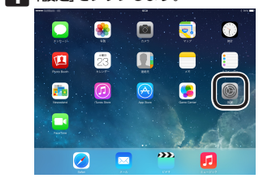
3 ペアリングする

本製品と接続機器を Bluetooth® で接続するには、ペアリングをする必要があります。

ペアリングとは、Bluetooth® 機器同士（ここでは本製品と iPad）をお互いに登録し、登録された機器との接続を許可する操作のことです。

※以下は iPad（iOS 7.0.3）の画面で説明しています。

1 「設定」をタッチします。



2 「Bluetooth」をタッチします。

3 「Bluetooth」がオフの場合はオンにします。

4 デバイスの検索中に、本製品のスタンドに端末をセットします。
または、Fn キーを押しながら、キーを 3 秒間押します。
ペアリングモードになり、LED ランプが青色に点滅します。
ペアリングが完了（手順 6 まで完了）すると LED ランプが消灯します。

5 「ELECOM TK-FBP067I ペアリングされていません」をタッチします。

6 LED ランプが消灯します。
「ELECOM TK-FBP067I」が「接続されました」となったらペアリングは正しくできました。

これでキーボードを利用できます。

接続が切れたときは

端末の状況によっては、接続が切れることがあります。
その場合は、以下の手順で再接続を行います。

1 「設定」をタッチします。

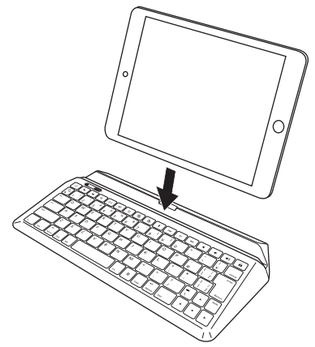
2 「Bluetooth」をタッチします。

3 「ELECOM TK-FBP067I　接続されていません」となっていたら、キーボードのいずれかのキーを押します。

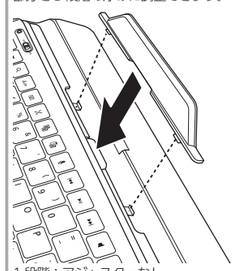
4 「ELECOM TK-FBP067I」が「接続されました」となったら再接続完了です。

4 文字を入力する

1 端末をスタンドにセットします。



付属のタブレットアジャスターを使用して、スタンド部分を 3 段階の厚みに調整できます。



1 段階：アジャスターなし。
2 段階：アジャスター［薄い］を 1 枚取り付ける。
3 段階：アジャスター［厚い］を 1 枚取り付ける。

2 文字を入力します。

トラブルシューティング

正常に動作しないとき

■ キー入力ができない、キーボードが動作しない / 動作が不安定

➡本製品は約 10 分間キーの入力が無いとスリープモードに入ります。スリープモードになった場合はいずれかのキー を押すと自動的に復帰し、再接続されます。
しばらく待っても再接続されない場合は、本製品の電源スイッチをいったん OFF にしてから再度 ON にし、再度ペアリングを行ってください。

➡本製品の電源、接続機器の Bluetooth 機能が ON になっていることを確認してください。

➡本製品と接続機器が正しくペアリングされているか、ペアリングが切れていないかなど、ペアリングの状況を確認してください。

ペアリング中は LED ランプが青色に点滅し、ペアリングが完了すると消灯します。

➡接続機器とキーボード本体の距離が離れすぎているか、接続機器が電波を受信できない方向を向いている可能性があります。
接続機器の位置を調整するなどしてください。
本製品の動作範囲は、接続機器とキーボード本体が半径 10m 以内です。使用環境によっては、約 10m の範囲内でもキーボードが正常に動作しない場合があります。その場合は、動作が安定するところまで、キーボードを接続機器に近づけてください。

➡スチール製の机などの金属面では電波の到達距離が短くなる場合があります。この場合、キーボードの動作が安定するところまでキーボードを接続機器に近づけてください。

➡本製品を複数で使用したり、他のワイヤレス機器と同時に使用すると、電波が干渉する可能性があります。他のワイヤレス機器のチャンネルを変更してください。

➡電池の残量が少なくなると動作が不安定になります。「電池を入れる / 交換する」（表面）を参照し、早めに新しい電池に交換してください。

- 本製品に付属のアルカリ乾電池は動作確認用です。製品の流通過程で乾電池が自然放電し消耗していることがあります。
- 電池の残量が少なくなると、LED ランプが赤色で点滅します。

※ キーボードを使用しないときは電源を切っておくと、電池を節約できます。

基本仕様

製品名	Bluetooth® Dock Keyboard
製品型番	TK-FBP067I シリーズ
対応機種	iPad / iPad mini / iPhone
対応 OS	iOS 6.0 以降
接続方式	Bluetooth® 無線方式
適合規格	Bluetooth® 3.0 Class2
プロファイル	HID（Human Interface Device）
電波周波数	2.4GHz 帯
電波方式	GFSK 方式
電波到達距離	非磁性体（木の机など）：約 10m 磁性体（鉄の机など）：約 3m ※当社環境でのテスト値であり保証値ではありません。
キー数	87 キー（日本語配列）
キータイプ	パンタグラフ
キーピッチ	17.5 mm
キーストローク	1.7 mm
外形寸法	W295.0 × D166.0 × H23.5 mm
動作温度 / 湿度	5℃～ 40℃ / ～ 90%RH（ただし結露なきこと）
保存温度 / 湿度	-10℃～ 60℃/ ～ 90%RH（ただし結露なきこと）
対応電池	単 3 形アルカリ乾電池、単 3 形マンガン乾電池、単 3 形ニッケル水素 2 次電池のいずれか 1 本
動作時間	約 6 ヶ月 ※当社環境でのテスト値であり保証値ではありません。

ユーザーサポートについて

【よくあるご質問とその回答】
www.elecom.co.jp/support
こちらから「製品 Q&A」をご覧ください。

【お電話・FAX によるお問い合わせ（ナビダイヤル）】

エレコム総合インフォメーションセンター

TEL：0570-084-465
FAX：0570-050-012

［受付時間］
9:00 ～ 19:00
年中無休

各種機器との設定方法は
えれさぽで検索！

えれさぽ　検索

えれさぽ サポートポータル ELECOM SUPPORT
各種機器との設定方法を紹介しています！

保証規定

■保証内容
1.弊社が定める保証期間（本製品ご購入日から起算されます。）内に、適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または交換いたします。

■無償保証範囲
2.以下の場合には、保証対象外となります。
(1) 保証書および故障した本製品をご提出いただけない場合。
(2) 保証書に販売店ならびに購入年月日の記載がない場合、またはご購入日が確認できる証明書（レシート・納品書など）をご提示いただけない場合。
(3) 保証書に偽造・改変などが認められた場合。
(4) 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
(5) 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
(6) 通常一般家庭内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。
(7) 本製品を購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下等により故障した場合。
(8) 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
(9) その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。

■修理
3.修理のご依頼は、本保証書を本製品に添えて、お買い上げの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターに送付してください。
4.弊社修理センターへご送付いただく場合の送料はお客様のご負担となります。また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段（宅配や簡易書留など）をご利用ください。尚、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。
5.同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただく場合があります。
6.有償、無償にかかわらず修理により交換された旧部品または旧製品等は返却いたしかねます。
7.記憶メディア・ストレージ製品において、修理センターにて製品交換を実施した際にはデータの保全は行わず、全て初期化いたします。記憶メディア・ストレージ製品を修理に出す前には、お客様ご自身でデータのバックアップを取っていただきますようお願い致します。

■免責事項
8.本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為等の損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
9.本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償等につきましては、弊社は一切責任を負いかねます。

■有効範囲
10.この保証書は、日本国内においてのみ有効です。
11.本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

Bluetooth® Dock Keyboard
TK-FBP067I シリーズ
ユーザーズマニュアル
2013 年 12 月 10 日 第 1 版
エレコム株式会社

- 本書の著作権は、エレコム株式会社が保有しています。
- 本書の内容の一部または全部を無断で複製 / 転載することを禁止させていただきます。
- 本書の内容に関するご意見、ご質問がございましたら、エレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。
- 本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
- 本製品を使用したことによる他の機器の故障や不具合等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。
- iPhone、iPad、iTunes、Siri は、Apple Inc. の商標です。
- iPhone 商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されます。
- Bluetooth® ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する商標であり、エレコム株式会社はこれら商標を使用する許可を受けています。
- その他本書に記載されている会社名・製品名等は、一般に各社の商標または登録商標です。

©2013 ELECOM Co., Ltd. All Rights Reserved.

FD1C-M11